

平成14年5月15日

農業技術課長
農業技術センター水田作物科長
農業技術センター病理科長
実践農業大学校長
実践農業大学窪川校長
各 普及センター所長
〃 支所長
全国農業協同組合連合会高知県本部肥料農薬課長
高知県農業協同組合中央会長
高知県農業共済組合連合会長
高知県農薬卸協同組合事務局長 様

病虫害発生予察技術資料について

病虫害防除所長

平成14年度病虫害発生予察技術資料第2号を送付します。

4月下旬から水稻のいもち病について、県内でBLASTAM(AMeDASデータを用いた葉いもち感染予測システム)による感染好適条件及び準感染好適条件が連続して出現しています。

下記のとおり技術資料を送付しますので、防除指導の参考にしてください。

高知県版BLASTAMによるいもち病の感染好適条件の判定結果(平成14年度)

日付	本川	本山	大柘	高知	後免	安芸	禰原	須崎	窪川	室戸岬	江川崎	佐賀	宿毛	中村	清水	日付
4/21	-			-				-	-	-	-	-	-	-	-	4/21
4/22	-	-					-			-	-		-		-	4/22
4/23	-	-		-	-			-	-	-		-	-	-	-	4/23
4/24										-					-	4/24
4/25					-					-			-		-	4/25
4/26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4/26
4/27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4/27
4/28		-	-	-	-	-	-			-	-		-		-	4/28
4/29						-				-			-		-	4/29
4/30							-		-	-	-		-	-	-	4/30
5/1		-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5/1
5/2	-	-	-	-	-		-		-	-	-	-	-	-	-	5/2
5/3		-	-		-	-			-	-	-	-	-	-	-	5/3
5/4					-	-				-					-	5/4
5/5	-	-	-				-			-	-				●	5/5
5/6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5/6
5/7										-			-	-	-	5/7
5/8			-			-		●		-		-	-	●	-	5/8
5/9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5/9
5/10	-				●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5/10
5/11			-			-		-	-	-		-	●	-	-	5/11
5/12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5/12
5/13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5/13
5/14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5/14
日付	本川	本山	大柘	高知	後免	安芸	禰原	須崎	窪川	室戸岬	江川崎	佐賀	宿毛	中村	清水	日付

(平成14年5月15日現在)

<用語説明>

好適条件(●):

葉面湿潤条件が8時間以上、湿潤時間中の平均気温が15～25℃、前5日間の平均気温が20～25℃であり、葉いもちの大量感染に好適な気象条件が出現した場合。

準好適条件(～):

葉面湿潤時間は8時間以上あるが、その他の条件が一部不足している場合。これが続いても発病が始まるので注意が必要。

★ 移植20日後程度までの好適条件の出現は、いもち病菌の感染に無効であり、BLASTAMの適用開始時期はそれ以降とする。

感染好適条件が、連続して広い地域で出現した場合、通常それから約1週間～10日後、広域に葉いもちの初発生が認められるようになります(全般的初発生時期)。さらにこの全般的初発生時期から約1週間～10日後に、発病の増加が始まります(発病増加開始期)。通常、この時期が粉剤等による一般的な防除適期となります。

今後曇雨天が続くようだと、いもち病の発生常発地においては発生に注意をしてください。ただし、箱粒剤やパック剤で予防的に防除をしている場合は、上記条件が出現してもいもち病の蔓延する確率は低くなります。

下記のホームページに詳しい情報やメッシュ(5km四方)気象でのBlastam適応地域を記載しています。

<http://www.nogyo.tosa.net-kochi.gr.jp/byoki/boujoshou/>